

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の言葉・思いを中心に「やりたい事、好きな事、得意な事」を重視した介護計画を作成している。家族・主治医の意見をふまえカンファレンスを行い、計画作成担当者が利用者のニーズ中心型の具体的なプランを作成している。	サービス内容については、より具体的に記載する。	利用者の言葉・思いを直接、目標や課題として介護計画に上げ、より具体的に達成に向けた取り組みを記載していく。	12ヶ月
2	35	看護職員が講師となり緊急時対応に関する研修(AEDの使用方法、心肺蘇生等)を定期実施している。	誤嚥・窒息発生時対応についての定期的な実技訓練の実施にする。	・外部研修への参加。 ・看護職員が講師となり誤嚥・窒息発生時対応についての研修を実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。